

第 157 回 日本循環器学会東北地方会

プログラム

会 期：平成 25 年 12 月 7 日（土）午前 8 時 55 分より
会 場：仙台国際センター
 仙台市青葉区青葉山 TEL 022 (265) 2211

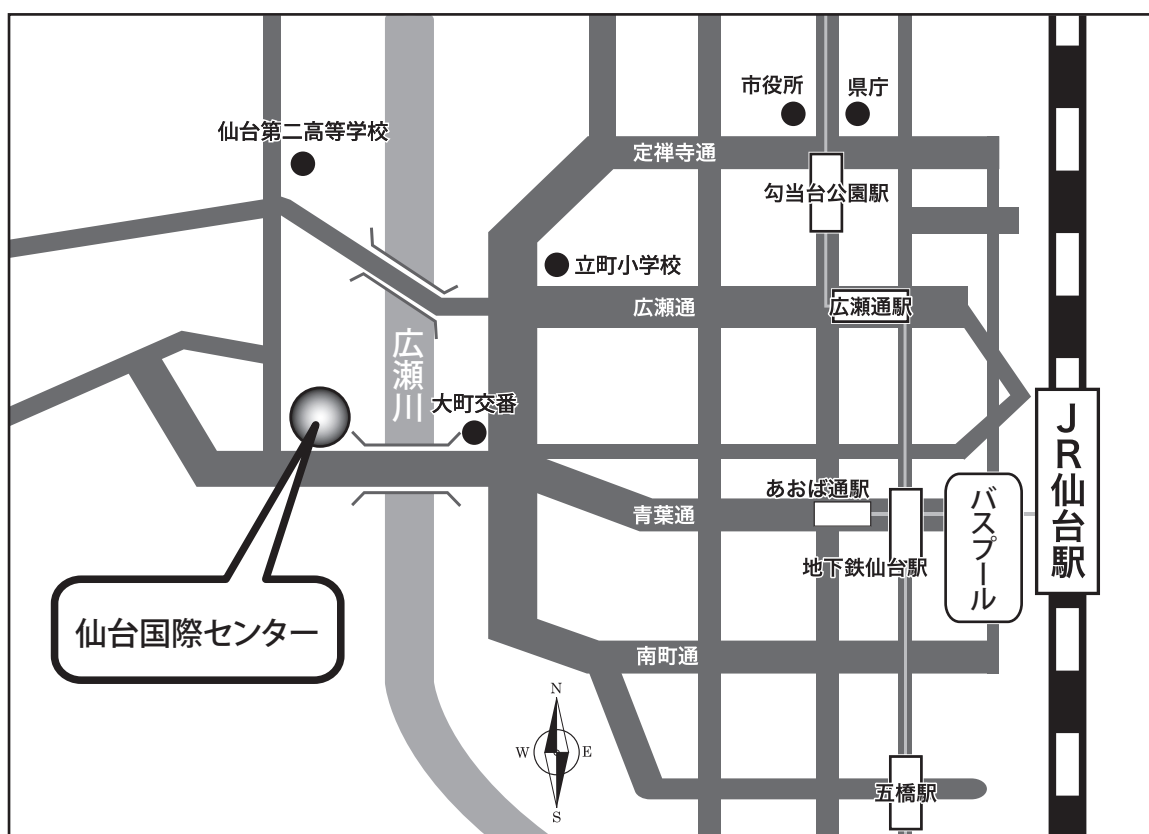
第 1 会場：橘（2F）
第 2 会場：萩（2F）
第 3 会場：白檀 1（3F）
第 4 会場：白檀 2（3F）

会長 下 川 宏 明

事務局：東北大学大学院 循環器内科学
 仙台市青葉区星陵町 1 - 1
 TEL 022 (717) 7153
 FAX 022 (717) 7156

- 当日受付にて参加費のお支払いをお願いいたします。
（医師 / その他 3,000 円、コメディカル 1,000 円、学生・初期研修医 無料）
 - 一般演題：発表時間は 5 分（予鈴 4 分）、追加討論 2 分、YIA の発表時間は 7 分（予鈴 6 分）、追加討論 3 分とします。時間厳守をお願いします。
 - コンピュータープレゼンテーションによる発表のみとします。
 - Windows 版 Power Point2003、2007、2010、2013 で作成して下さい。
 - 動画は使用できません。
 - Macintosh 及び持込 PC での発表はできません。
 - 発表 30 分前まで**に、作成したデータを USB メモリーにに入れて PC 受付にお持ち下さい。
 - データのファイル名には演題番号（半角）に続けて発表者の氏名（漢字）を必ず付けて下さい（例：10 仙台太郎 .ppt）。
 - 不測の事態に備えて必ずバックアップデータをお持ち下さい。
※35mm スライドによる発表はできません。
 - 学術集会（5 単位）、教育セッション（3 単位）とします。
 - DVD セッション「医療安全・医療倫理に関する講演会」を「3F 小会議室 6」で行います。
専門医認定更新に必修の 2 単位が取得できます。（P22 参照）
- 追記：学会案内状・プログラムは、原則として日本循環器学会会費納入者に限り発送いたします。

会場へのアクセスマップ



会場：仙台国際センター 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山
TEL：022-265-2211 FAX：022-265-2485

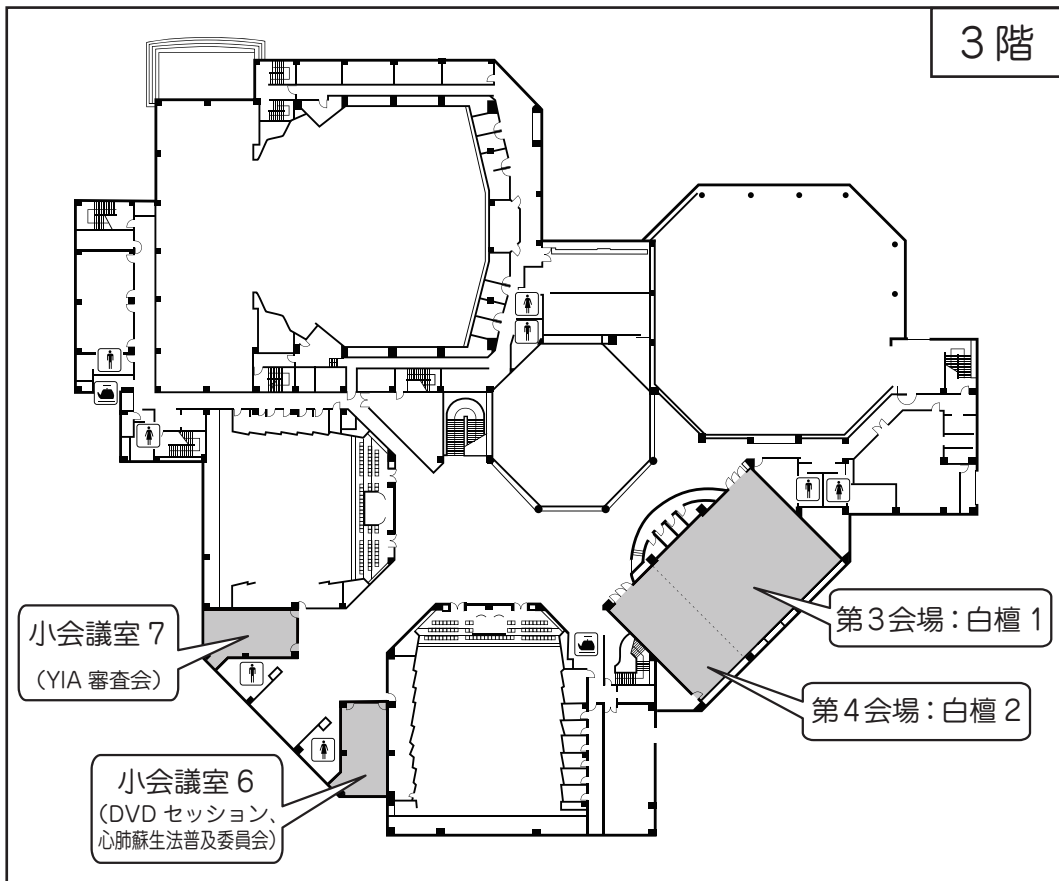
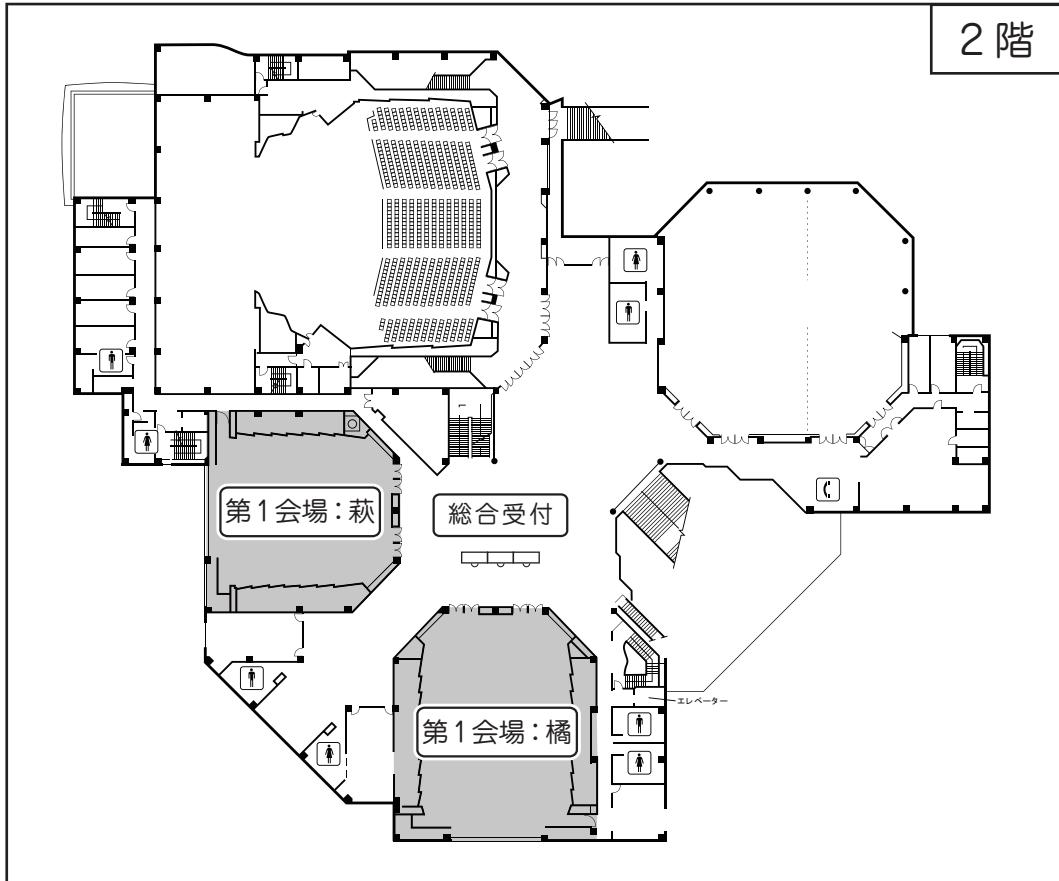
【仙台国際センターまでの交通機関】

バ ス 乗 車：仙台駅西口バスプール9番のりばより
710「宮教大・青葉台」
713「宮教大・成田山」
715「宮教大」
719「動物公園循環（青葉通・工学部経由）」
720「交通公園・川内営業所」
のいずれかにお乗りください。
降 車：「博物館国際センター前」でお降りください。
所要時間：約10分（運賃180円）

タクシー 仙台駅より所要 約7分／料金1,000円程度

自家用車 東北自動車道仙台宮城I.C.から所要 約5分
（仙台西道路経由：「仙台城」方面の標識に従ってご走行ください）

会場案内図



プログラム（敬称略）

	第1会場 (2F 橘)	第2会場 (2F 萩)	第3会場 (3F 白檀1)	第4会場 (3F 白檀2)	小会議室6 (3F)	小会議室7 (3F)
8:30	8:30 受付開始					
9:00	8:55~9:00開会挨拶 会長:下川 宏明 (東北大学)					
10:00	9:00~9:50 YIA症例発表部門 座長 下川 宏明 (東北大学)	9:00~9:42 虚血性心疾患 I 座長 渡邊 哲 (山形大学)	9:00~9:28 不整脈 I 座長 石田 明彦 (仙台市立病院)	9:00~9:35 心筋炎・心筋症 I 座長 岩淵 薫 (大崎市民病院)	9:00~10:30 DVDセッション [医療安全・医療倫理 に関する講演会]	
	9:50~10:40 YIA研究発表部門 座長 下川 宏明 (東北大学)	9:42~10:24 虚血性心疾患 II 座長 樋熊 拓未 (弘前大学)	9:28~10:03 不整脈 II 座長 鈴木 均 (福島県立医科大学)	9:35~10:10 心筋炎・心筋症 II 座長 佐藤 衛 (岩手医大)		
11:00	10:40~11:08 弁膜症・心膜疾患 I 座長 斎藤 富善 (白河厚生総合病院)	10:24~10:59 心不全 I 座長 高橋 徹 (岩手県立中央病院)	10:03~10:31 不整脈 III 座長 小松 隆 (岩手医大)	10:10~10:38 先天性心疾患・肺循環 座長 杉村 宏一郎 (東北大学)	10:40~11:15 YIA審査会 集計(10:40~11:00) 審査会(11:00~11:15)	
	11:08~11:43 弁膜症・心膜疾患 II 座長 松本 泰治 (東北大学)	10:59~11:41 心不全 II 座長 小山 崇 (秋田大学)	10:40~11:40 男女共同参画フォーラム 司会 富岡 智子 (みやぎ県南中核病院)	10:38~11:13 血管 I 座長 斎藤 武志 (東北大学)		
12:00	11:55~12:30 総会・YIA授与式			11:13~11:48 血管 II 座長 阿部 元 (秋田組合総合病院)	11:20~11:30 心肺蘇生法普及 委員会	
13:00	12:40~13:40 教育セッション I ランチョンセミナー1 講演1.阿古 潤哉 北里大学医学部 循環器内科 講演2.豊田 一則 国立循環器研究センター 脳血管内科 座長 伊藤 宏 (秋田大学)	12:40~13:40 教育セッション II ランチョンセミナー2 藤村 昭夫 自治医科大学 臨床薬理学分野 座長 久保田 功 (山形大学)				
	13:40~14:40 教育セッション III 特別講演 永井 良三 自治医科大学 座長 下川 宏明 (東北大学)					

YIA 症例発表部門（第 1 会場） 9:00 ~ 9:50

座長 下川 宏明

01 Torsades de Pointes を呈した Takotsubo Cardiomyopathy の 1 例

弘前大学大学院 循環呼吸腎臓内科

○市川 博章、横山 公章、花田 賢二
澁谷 修司、山田 雅大、阿部 直樹
樋熊 拓末、富田 泰史、藤井 裕子
長内 智宏、奥村 謙

02 慢性活動性 Epstein-Barr ウイルス感染症に合併した肺高血圧症に臍帯血幹細胞移植が著効した一例

東北大学 循環器内科学

○大村 淳一、杉村宏一郎、後岡広太郎
建部 俊介、三浦 正暢、山本 沙織
佐藤 公雄、下川 宏明

03 右側胸部痛を伴った右室内可動性腫瘍の一例

秋田大学大学院 循環器内科学

○木曾 博典、奈良 育美、寺田 舞
佐藤 貴子、小武海雄介、小熊 康教
飯野 健二、小坂 俊光、渡邊 博之
伊藤 宏

04 短期間で出現した Caseous mitral annular calcification の一例

山形大学 第一内科

○佐々木真太郎、岩山 忠輝、山浦 玄斎
高橋 大、櫻井 清陽、橋本 直明
安藤 薫、石垣 大輔、和根崎真大
本田晋太郎、舟山 哲、長谷川寛真
西山 悟史、有本 貴範、穴戸 哲郎
宮本 卓也、渡邊 哲、久保田 功
山形大学 第二外科 浜崎 安純、貞弘 光章

05 心室細動の原因として冠動脈起始異常を認め、冠血行再建術を施行した一例

福島県立医科大学 循環器血液内科学講座

○清水 竹史、杉本 浩一、岩谷 章司
鈴木 聡、坂本 信雄、八巻 尚洋
国井 浩行、中里 和彦、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知

YIA 研究発表部門（第 1 会場） 9：50～10：40

座長 下川 宏明

06 肝機能障害は心不全の独立した予後不良因子である -MELD-XI スコアによる検討

福島県立医科大学 循環器血液内科講座

○阿部 諭史、義久 精臣、滝口 舞
清水 竹史、山内 宏之、大和田卓史
岩谷 章司、宮田真希子、佐藤 崇匡
鈴木 聡、及川 雅啓、小林 淳
八巻 尚洋、杉本 浩一、国井 浩行
中里 和彦、鈴木 均、斎藤 修一
竹石 恭知

07 心房細動患者の抗凝固療法導入における 320 列 ADCT の有用性

- CHADS₂,CHA₂DS₂-VASc スコアとの比較検討-

大原総合病院附属大原医療センター

○佐藤 雅之、待井 宏文、星野 寧人
山口 修
大原総合病院 石橋 敏幸
阿部循環器科・内科クリニック 阿部 之彦

08 僧帽弁前尖長は、肥大型心筋症における左室流出路閉塞発生に寄与する

秋田大学大学院 循環器内科学・呼吸器内科学

○奈良 育美、飯野 貴子、新保 麻衣
寺田 舞、飯野 健二、渡邊 博之
伊藤 宏

09 拡張型心筋症治療成績の時代的変遷の検討：CHART 研究の知見より

東北大学 循環器内科学

○後岡広太郎、坂田 泰彦、三浦 正暢
高田 剛史、但木壮一郎、牛込 亮一
山内 毅、下川 宏明
東北大学 循環器 EBM 開発学 宮田 敏

10 一般住民における努力肺活量低値は心血管死亡の独立した危険因子である

山形大学 第一内科

○本多 勇希、渡邊 哲、木下 大資
横山 美雪、門脇 心平、成味 太郎
大瀧陽一郎、西山 悟史、高橋 大
有本 貴範、穴戸 哲郎、宮本 卓也
久保田 功

弁膜症・心膜疾患 I (第 1 会場) 10:40 ~ 11:08

座長 齋藤 富善

11 抗生剤長期内服では治癒しえなかった僧帽弁位生体弁感染性心内膜炎の 1 例

福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座

○神 雄一朗、小林 淳、中村 裕一
金城 貴士、中里 和彦、鈴木 均
齋藤 修一、竹石 恭知

12 CABG 後 5 か月で収縮性心膜炎のため心膜除去術を施行した 1 例

宮城県立循環器・呼吸器病センター 循環器科

○三浦 裕、柴田 宗一、田中 光昭
大沢 上、小丸 達也

宮城県立循環器・呼吸器病センター 心臓血管外科

佐久間 啓、伊藤 康博

13 難治性の慢性心嚢液貯留に対し経皮的バルーン心膜開窓術を施行した一例

仙台厚生病院 循環器科

○伊澤 毅、大友 達志、多田 憲生
土岐 祐介、井筒 大人、水谷有克子
田中綾紀子、宮坂 政紀、加畑 充
箴井 宣任、堀江 和紀、武蔵 美保
上村 直、櫻井 美恵、清水 岳久
鈴木 健之、本多 卓、大友 潔
滝澤 要、井上 直人、目黒泰一郎

14 心不全、腎不全、肝不全を呈した特発性収縮性心外膜炎に心膜切除術が著効した 1 例

岩手県立中央病院 循環器科

○清水 亨、阿部 秋代、加賀谷裕太
神津 克也、野田 一樹、中嶋 壮太
遠藤 秀晃、高橋 徹、中村 明浩
野崎 英二

岩手県立中央病院 心臓血管外科 小田 克彦、長嶺 進

弁膜症・心膜疾患Ⅱ（第1会場）11:08～11:43

座長 松本 泰治

- 15 仙台厚生病院における逆行性経皮的大動脈弁形成術の Learning curve の検討
仙台厚生病院 循環器科 ○多田 憲生、大友 達志、櫻井 美恵
水谷有克子、上村 直、武蔵 美保
堀江 和紀、伊澤 毅、箄井 宣任
加畑 充、田中綾紀子、井上 直人
目黒泰一郎
- 16 無症候性大動脈弁閉鎖不全症の大動脈4尖弁の1例
仙台市医療センター 仙台オープン病院 循環器内科
○瀧井 暢、浪打 成人、須田 彬
佐治 賢哉、杉江 正、加藤 敦
仙台市医療センター 仙台オープン病院 心臓血管外科
新田 能朗、吉田聖二郎
- 17 PTAV を施行した low flow low gradient severe AS の一例
仙台厚生病院 心臓血管センター ○宮坂 政紀、多田 憲生、土岐 祐介
水谷有克子、田中綾紀子、加畑 充
箄井 宣任、堀江 和紀、伊澤 毅
榎田 俊生、武蔵 美保、上村 直
櫻井 美恵、清水 岳久、鈴木 健之
大友 潔、本多 卓、滝澤 要
大友 達志、井上 直人、目黒泰一郎
- 18 アンブリセントンの使用により心不全の増悪を来したと考えられた僧房弁狭窄症の1例
青森県立中央病院初期研修医 ○加藤 朋、大和田真玄、阿部 慎一
横田 貴志、今田 篤、森 康宏
藤野 安弘
弘前大学 循環器呼吸器腎臓内科 奥村 謙
- 19 大動脈弁狭窄症を有する高齢担癌患者の治療方針の検討
仙台厚生病院 心臓血管センター ○櫻井 美恵、大友 達志、多田 憲生
水谷有克子、伊藤 祐子、滝澤 要
井上 直人、目黒泰一郎

虚血性心疾患 I (第 2 会場) 9:00 ~ 9:42

座長 渡邊 哲

- 20 大動脈炎症候群を背景とした左冠動脈主幹部の狭窄病変により急性心筋梗塞を発症した若年女性の 1 例
東北大学 循環器内科学 ○齋藤 綾子、圓谷 隆治、高橋 潤
伊藤 愛剛、羽尾 清貴、白戸 崇
松本 泰治、伊藤 健太、下川 宏明
- 21 当院における急性心筋梗塞患者に対する BMS・DES の初期・遠隔期成績
みやぎ県南中核病院 循環器科 ○佐藤 遥、富岡 智子、坂田 英恵
伊藤 愛剛、塩入 裕樹、小山 二郎
井上 寛一
- 22 冠危険因子を有さない若年急性心筋梗塞の一例
山形県立中央病院 循環器内科 ○天水 宏和、福井 昭男、田中 修平
菊地 翼、加藤 重彦、高橋 克明
玉田 芳明、松井 幹之、矢作 友保
後藤 敏和
- 23 有意狭窄のない positive-remodeling 部位が、2 年後に急性冠症候群の culprit lesion になった 1 例
仙台医療センター ○中根 真吾、佐藤 大樹、藤田 央
山口 展寛、尾上 紀子、石塚 豪
篠崎 毅
- 24 myocardial-bridge に一致した冠攣縮により急性冠症候群を発症したと推定される若年女性の病変部画像所見
星総合病院 ○星 誠二
公益法人 星総合病院 循環器内科
三浦 英介、松井 佑子、横川 哲朗
水野 裕之、清水 康博、金子 博智
坂本 圭司、氏家 勇一、清野 義胤
木島 幹博、丸山 幸夫
- 25 冠動脈ステント留置に子カテを用いた Mother-Child 法が有用であった一例
米沢三友堂病院 循環器科 ○川島 理、三宅 弘恭、阿部 秀樹
仙台厚生病院 心臓血管センター 鈴木 健之

虚血性心疾患Ⅱ（第2会場）9：42～10：24

座長 樋熊 拓未

- 26 川崎病後遺症による冠動脈狭窄に対し冠動脈インターベンション治療を施行した若年者の2例
東北大学 循環器内科学 ○山内 毅、圓谷 隆治、高橋 潤
羽尾 清貴、白戸 崇、松本 泰治
伊藤 健太、下川 宏明
- 27 FFR 測定が治療部位の判定に有用であった3例
山形県立新庄病院 ○坂下 徳、橋本 直土、奥山 英伸
結城 孝一、廣野 摂
- 28 検診の心電図でST上昇を認めたことにより発見された無症候性心筋虚血の一例
秋田組合総合病院 循環器科 ○梅田 有理、阿部 元、岩川 英弘
庄司 亮、松岡 悟、田村 芳一
齊藤 崇
秋田大学大学院 循環器内科学 呼吸器内科学
伊藤 宏
- 29 冠動脈インターベンション中に生じたSlow flowにRhoキナーゼ阻害薬塩酸ファスジル冠注が有効であった一例
東北大学 循環器内科学 ○小鷹 悠二、高橋 潤、伊藤 健太
松本 泰治、白戸 崇、圓谷 隆治
羽尾 清貴、下川 宏明
- 30 脂質負荷試験を用いた冠動脈疾患患者における食後脂質代謝異常の検討
岩手県立中央病院 循環器科 ○阿部 秋代、中村 明浩、野田 一樹
加賀谷裕太、神津 克也、佐藤謙二郎
清水 亨、中嶋 壮太、遠藤 秀晃
高橋 徹、野崎 英二
- 31 ランジオロールを用いた冠動脈CT時の心拍数コントロールー当科の現状と問題点ー
市立秋田総合病院 循環器内科 ○中川 正康、鎌田ななみ、柴原 徹
藤原 敏弥
きびら内科クリニック 鬼平 聡
秋田大学大学院 循環器内科学 伊藤 宏

心不全 I (第 2 会場) 10:24 ~ 10:59

座長 高橋 徹

32 低体温療法中に心機能低下をきたし、経皮的人工心肺による管理を要した一例

東北大学病院 卒後臨床研修センター

○有竹 秀美、加賀谷 豊
東北大学 循環器内科学 鈴木 秀明、圓谷 隆治、白戸 崇
松本 泰治、高橋 潤、伊藤 健太
下川 宏明

東北大学病院 高度救命救急センター

大村 拓、工藤 大介、入野田 崇
久志本成樹

33 甲状腺クリーゼによる心不全を呈した 1 例

石巻赤十字病院 循環器内科

○須貝 孝幸、小山 容、熊谷 遊
禰津 俊介、玉淵 智昭、祐川 博康

34 埋め込み型補助人工心臓にて救命しえた臓器不全を来した重症心不全の一例

東北大学 循環器内科学

○三浦 直晃、三浦 正暢、杉村宏一郎
後岡広太郎、建部 俊介、山本 沙織
下川 宏明

東北大学 心臓血管外科

秋山 正年、齋木 佳克

35 入退院を繰り返す心不全患者におけるトルバプタン長期継続投与の有効性と安全性についての検討

太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器内科

○渡邊 俊介、小松 宣夫、野寺 穰
金澤 晃子、石田 悟朗、遠藤 教子
新妻 健夫、武田 寛人

福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座

竹石 恭知

36 当院 7 例目の心臓移植症例

東北大学 心臓血管外科

○細山 勝寛、松村 宣寿、前田 恵
正木 直樹、神田 桂輔、鈴木 智之
片平晋太郎、松尾 諭志、伊藤 校輝
早津 幸弘、河津 聡、齋藤 武志
安達 理、秋山 正年、熊谷紀一郎
本吉 直孝、川本 俊輔、齋木 佳克

心不全Ⅱ（第2会場）10:59～11:41

座長 小山 崇

37 ERで頭部CTを撮影する機会がなく心疾患との鑑別が困難であったくも膜下出血の1死亡例

仙台市立病院 循環器内科 ○岩崎 夢大、佐藤 弘和、小松 寿里
佐藤 英二、櫻本万治郎、中川 孝
山科 順裕、三引 義明、石田 明彦
滑川 明男、八木 哲夫

38 心不全急性期に厳格な血糖コントロールは有用か

仙台市医療センター仙台オープン病院 循環器内科
○浪打 成人、須田 彬、瀧井 暢
佐治 賢哉、杉江 正、加藤 敦

39 心不全急性期の窒素バランスについての検討

仙台市医療センター仙台オープン病院 循環器内科
○浪打 成人、須田 彬、瀧井 暢
佐治 賢哉、杉江 正、加藤 敦

40 HFpEF患者のプロフィールとSAS合併率

みやぎ東部循環器科 ○菊地 雄一、榎田 俊生、富樫 大輔

41 慢性心不全患者の生涯再入院解析

仙台医療センター循環器内科 ○佐藤 大樹、藤田 央、山口 展寛
尾上 紀子、石塚 豪、篠崎 毅

42 間歇的トレーニングにより運動耐容能の改善が得られた慢性心不全一例

東北大学病院 リハビリテーション部
○堀田 一樹、竹内 雅史、伊藤 大亮
柿花 隆昭、佐藤 房郎
東北大学大学院 内部障害学分野 高橋 珠緒、森 信芳、伊藤 修
上月 正博
東北大学 循環器内科学 杉村宏一郎、下川 宏明

不整脈 I (第 3 会場) 9:00 ~ 9:28

座長 石田 明彦

43 心房頻拍を合併し高度房室ブロックをきたしたファロー四徴症術後の一例

東北大学 循環器内科学

○近藤 正輝、福田 浩二、中野 誠
長谷部雄飛、佐竹 洋之、平野 道基
下川 宏明

44 上大静脈内のリエントリー性頻拍の 1 例

太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器センター 循環器内科

○脇岡奈保子、武田 寛人、渡邊 俊介
野寺 穰、金澤 晃子、石田 悟朗
遠藤 教子、新妻 健夫、小松 宣夫

45 大動脈無冠尖から Kent 束の離断に成功した房室回帰性頻拍の一例

東北大学 循環器内科学

○佐竹 洋之、福田 浩二、中野 誠
近藤 正輝、長谷部雄飛、平野 道基
下川 宏明

46 ペーシング出力変更により頻拍回路の心外膜側へ迂回を証明し得た僧帽弁輪周囲旋回型心房頻拍の一例

仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科

○箴井 宣任、大友 潔、伊澤 毅
堀江 和紀、上村 直、武蔵 美保
多田 憲生、清水 岳久、鈴木 健之
本多 卓、滝澤 要、大友 達志
井上 直人、目黒泰一郎

不整脈Ⅱ（第3会場）9：28～10：03

座長 鈴木 均

- 47 右室流出路心内膜側の異常遅延電位に対する RFCA が VF 発作抑制に有効であった Brugada 症候群の一例

東北大学 循環器内科学

○中野 誠、福田 浩二、近藤 正輝
長谷部雄飛、佐竹 洋之、平野 道基
下川 宏明

- 48 P1-P2 間ブロックで頻拍の停止が得られた左室起源特発性心室頻拍の一例

仙台市立病院 循環器内科

○佐藤 英二、八木 哲夫、石田 明彦
山科 順裕、佐藤 弘和、中川 孝
櫻本万治郎、小松 寿里、三引 義明
滑川 明男

- 49 後中隔 Kent 束に対して冠状静脈洞内での通電により治療に成功したハイリスク偽性心室頻拍の2例

東北大学 循環器内科学

○長谷部雄飛、平野 道基、佐竹 洋之
近藤 正輝、中野 誠、福田 浩二
下川 宏明

- 50 CKD を合併した VT のアブレーションに CARTO Sound® が有効だった1例

福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座

○國分 知樹、神山 美之、大和田卓史
山内 宏之、金城 貴士、八巻 尚洋
国井 浩行、中里 和彦、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知

- 51 Cardiac memory による陰性 T 波を認めた左室起源特発性心室頻拍の2例

仙台市立病院 循環器内科

○中川 孝、八木 哲夫、滑川 明男
石田 明彦、三引 義明、山科 順裕
佐藤 弘和、櫻本万治郎、佐藤 英二
小松 寿里

不整脈Ⅲ（第3会場）10:03～10:31

座長 小松 隆

52 運動負荷試験にて診断しえた運動誘発性高度房室ブロックの一例

太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器センター 循環器内科

○鈴木 優之、遠藤 教子、渡邊 俊介
野寺 稔、金澤 晃子、石田 悟朗
新妻 健夫、小松 宣夫、武田 寛人

太田総合病院附属太田西ノ内病院 循環器センター 心臓血管外科

石田 圭一、高橋 皇基、丹治 雅博

福島県立医科大学 循環器血液内科学講座

竹石 恭知

53 完全右脚ブロックにより covered 型 ST 上昇がマスクされた Brugada 症候群の 1 例

仙台市立病院 循環器内科

○中川 孝、八木 哲夫、滑川 明男
石田 明彦、三引 義明、山科 順裕
佐藤 弘和、櫻本万治郎、佐藤 英二
小松 寿里

54 心房細動に対する外科治療後のペースメーカー植え込みの危険因子解析

東北大学 心臓血管外科

○正木 直樹、松村 宣寿、前田 恵
細山 勝寛、神田 桂輔、鈴木 智之
片平晋太郎、松尾 諭志、伊藤 校輝
早津 幸弘、河津 聡、齋藤 武志
安達 理、秋山 正年、熊谷紀一郎
本吉 直孝、川本 俊輔、齋木 佳克

55 経皮ペーシングで速やかに心拍再開が得られた院外心停止の一例

仙台市立病院 循環器内科

○池之内 初、山科 順裕、佐藤 英二
櫻本万治郎、中川 孝、佐藤 弘和
三引 義明、石田 明彦、滑川 明男
八木 哲夫

心筋炎・心筋症 I (第 4 会場) 9:00 ~ 9:35

座長 岩淵 薫

56 多形滲出性紅斑を合併した心筋炎の一例

東北大学病院 卒後研修センター ○山内 悠平、加賀谷 豊
東北大学 循環器内科学 鈴木 秀明、杉村宏一郎、下川 宏明
東北大学病院 高度救命救急センター
前澤 翔太、宮川乃理子、古川 宗
佐藤 武揚、久志本成樹
東北大学 皮膚科学分野 佐竹 律子、相場 節也

57 ステロイドが著効した好酸球性心筋炎の 1 例

公立置賜総合病院 教育研修部 ○竹村 昭宣
公立置賜総合病院 循環器内科 石野 光則、加藤 重彦、北原 辰郎
新関 武史、山内 聡、池野栄一郎

58 腸管虚血を併発した劇症型心筋炎 2 症例

東北大学 心臓血管外科 ○片平晋太郎、秋山 正年、細山 勝寛
河津 聡、熊谷紀一郎、本吉 直孝
川本 俊輔、齋木 佳克
東北大学 循環器内科学 三浦 正暢、後岡広太郎、杉村宏一郎
高橋 潤、福田 浩二、下川 宏明

59 早期の IABP、PCPS 導入後さらなる心機能低下をきたした劇症型心筋炎の一例

秋田大学 循環器科内科学・呼吸器内科学
○田村 善一、小熊 康教、関 勝仁
小武海雄介、小山 崇、寺田 豊
飯野 健二、渡邊 博之、伊藤 宏

60 18FDG-PET CT が診断に有用であった心サルコイドーシスの 1 例

岩手医科大学 内科学講座 循環器内科分野
○芳沢 礼佑、上田 寛修、森野 禎浩
岩手医科大学 内科学講座 心血管・腎・内分泌内科分野
小澤 真人、梶田 房紀、佐藤 嘉洋
小松 隆、中村 元行

心筋炎・心筋症Ⅱ（第4会場）9：35～10：10

座長 佐藤 衛

61 特異な形態を示し不整脈原性心筋症が疑われた一例

岩手県立中央病院 循環器内科 ○吉田 直記、高橋 徹、阿部 秋代
加賀谷裕太、神津 克也、佐藤謙二郎
野田 一樹、清水 亨、中嶋 壮太
遠藤 秀晃、中村 明浩、野崎 英二
岩手医科大学 内科学講座 心血管・腎・内分泌分野
佐藤 衛

62 持続性心室頻拍による意識消失発作を契機に確定診断に至った心アミロイドーシスの一例

弘前大学 循環呼吸腎臓内科学 ○木村 嘉宏、堀内 大輔、伊藤 太平
佐々木憲一、木村 正臣、佐々木真吾
長内 智宏、奥村 謙

63 心室頻拍を契機に診断へ至った心ファブリー病の一例

東北大学 循環器内科学 ○竹内 智、福田 浩二、中野 誠
近藤 正輝、長谷部雄飛、佐竹 洋之
平野 道基、下川 宏明

64 発症急性期に多枝冠動脈攣縮が誘発されたたこつぼ型心筋症の一例

東北大学 循環器内科学 ○尾形 剛、白戸 崇、圓谷 隆治
松本 泰治、坂田 泰彦、伊藤 健太
小鷹 悠二、高橋 潤、下川 宏明

65 高度房室ブロックおよび多形性心室頻拍の合併を認めたたこつぼ型心筋症の1例

青森県立中央病院 循環器センター 循環器科
○阿部 慎一、大和田真玄、横田 貴志
今田 篤、森 康宏、藤野 安弘
弘前大学 循環器呼吸器腎臓内科 奥村 謙

先天性心疾患・肺循環（第4会場）

10:10～10:38

座長 杉村 宏一郎

66 アドリアマイシン心筋障害の改善に伴い肺体血流比が変化した心房中隔欠損症の一例

福島県立医科大学 医学部 循環器・血液内科学講座

○滝口 舞、及川 雅啓、清水 竹史
鈴木 聡、八巻 尚洋、国井 浩行
杉本 浩一、中里 和彦、鈴木 均
斎藤 修一、竹石 恭知

67 心房中隔欠損症に対してカテーテル閉鎖栓をもちいて治療した3例

弘前大学 循環器内科

○山田 雅大、舘山 俊太、澁谷 修司
花田 賢二、横山 公章、藤井 裕子
阿部 直樹、富田 泰史、長内 智宏
奥村 謙
樋熊 拓未

弘前大学 心臓血管病先進治療学

68 成人の末梢性肺動脈狭窄症の1例

東北大学 循環器内科学

○山本 沙織、杉村宏一郎、建部 俊介
後岡広太郎、三浦 正暢、下川 宏明

69 慢性血栓閉塞性肺高血圧症（CTEPH）に対して経皮的肺動脈拡張術（PTPA）を施行した二例

岩手県立中央病院 循環器科

○那須 崇人、高橋 徹、阿部 秋代
加賀谷裕太、神津 克也、野田 一樹
清水 亨、中嶋 壮太、遠藤 秀晃
中村 明浩、野崎 英二

血管 I (第 4 会場) 10:38 ~ 11:13

座長 齋藤 武志

70 両側総腸骨静脈閉塞が診断の契機となった胸・腹部慢性動脈周囲炎の一例

寿泉堂総合病院 循環器内科 ○鈴木 智人、水上 浩行、出町 順
金澤 正晴

71 偶発的に発見された valsalva 洞動脈瘤の 1 例

山形県立中央病院 ○河野 沙織、菊地 翼、田中 修平
高橋 克明、玉田 芳明、福井 昭男
松井 幹之、矢作 友保、後藤 敏和

72 TEVER 後 1 ヶ月でステントグラフト中枢端が大動脈壁に突き刺さり発症した急性大動脈解離の 1 例

仙台厚生病院 心臓血管センター 循環器内科
○土岐 祐介、水谷有克子、田中綾紀子
宮坂 政紀、加畑 充、箆井 宣任
伊澤 毅、堀江 和紀、武蔵 美保
上村 直、櫻井 美恵、多田 憲生
清水 岳久、鈴木 健之、大友 潔
本多 卓、滝澤 要、大友 達志
井上 直人、目黒泰一郎

73 最近当科で施行された胸腹部大動脈置換術 3 例の成績

岩手県立中央病院 心臓血管外科 ○吉岡 一郎、小田 克彦、渋谷 拓見
坂爪 公、鷹谷 紘樹、長嶺 進
東北大学大学院 医学系研究科 心臓血管外科
齋木 佳克

74 たこつぼ型心筋症経過中の心臓超音波検査で見つかった上行大動脈内異常構造物の 1 例

平鹿総合病院 循環器内科 ○加賀瀬 藍、深堀 耕平、小松 真恭
相澤健太郎、武田 智、菅井 義尚
伏見 悦子、高橋 俊明、堀口 聡
平鹿総合病院 心臓血管外科 加賀谷 聡、相田 弘秋

血管Ⅱ（第4会場）11:13～11:48

座長 阿部 元

- 75 右内頸静脈狭窄に対し血管内ステント治療を施行した一例
青森市民病院 循環器・呼吸器内科
○加藤 千里、祐川 誉徳、泉山 圭
藤田 紀生
- 76 神経線維腫症1型に合併した腎動脈狭窄病変に経皮的腎動脈形成術を施行し良好な拡張を得た一例
山形県立中央病院
○渡部 賢、鈴木 恵綾、後藤佐和子
玉田 芳明、間中 英夫、後藤 敏和
- 77 抗凝固薬内服中に発症した脳卒中患者における脳梗塞と脳出血の頻度
—ダビガトランとワルファリンの比較—
仙台医療センター 循環器内科
○尾上 紀子、佐藤 大樹、藤田 央
山口 展寛、石塚 豪、篠崎 毅
- 78 若年発症深部静脈血栓症の一例
仙台厚生病院 心臓血管センター
○南條 光晴、目黒泰一郎、井上 直人
滝澤 要、大友 潔、鈴木 健之
清水 岳久、櫻井 美恵、多田 憲生
上村 直、伊澤 毅、堀江 和紀
箴井 宣任、加畑 充、田中綾紀子
宮坂 政紀、水谷有克子、土岐 祐介
- 79 Telmisartan の臨床効果について — amlodipine との後ろ向き比較 —
齋藤病院
○盛田 真樹

女性循環器医の勤務環境：現状と課題

司会 みやぎ県南中核病院 富岡智子

1. 「女性循環器医のキャリア育成と育児支援」

大阪市立大学大学院医学研究科 病理病態学 教授

上田真喜子 先生

2. 「ドアは開かれている」

仙台厚生病院 心臓血管外科

永野 直子 先生

3. 「循環器内科修練中の卒後6年目に出産を行い、育児との狭間でいかにスキルアップを行っていくかを模索する一臨床医の現状報告」

みやぎ県南中核病院 循環器内科

坂田 英恵 先生

その他

・東北地方循環器女性医師への勤務環境に関するアンケートの結果報告

・質疑応答

YIA 審査会 10:40～11:15 (3F 小会議室7)

心肺蘇生法普及委員会 11:20～11:30 (3F 小会議室6)

総会・YIA 授賞式 11:55～12:30 (第1会場:2F 橘)

教育セッションⅠ

ランチョンセミナー1 12:40～13:40 (第1会場:2F 橘)

座長: 秋田大学大学院医学系研究科 循環器内科学・呼吸器内科学 教授 伊藤 宏 先生

講演1. 「心房細動患者における PCI 後の抗血栓治療を考える」

—残された課題と、今後の展開—

北里大学医学部 循環器内科学 教授 阿古 潤哉 先生

講演2. 「心原性脳塞栓症再発予防における課題と最新知見」

国立循環器研究センター 脳血管内科 部長 豊田 一則 先生

共催: 第157回日本循環器学会東北地方会

バイエル薬品株式会社

教育セッションⅡ

ランチョンセミナー2 12:40～13:40 (第2会場:2F 萩)

座長: 山形大学 内科学第一講座 教授 久保田 功 先生

「高血圧患者における質の高い治療を目指して」～時間治療を中心に～

自治医科大学 臨床薬理学分野 教授 藤村 昭夫 先生

共催: 第157回日本循環器学会東北地方会

第一三共株式会社

教育セッションⅢ

特別講演 13:40～14:40 (第1会場:2F 橘)

座長: 東北大学大学院医学系研究科循環器内科学 教授 下川 宏明 先生

「循環器研究における要素とシステム」

自治医科大学 学長 永井 良三 先生

DVD セッション 「医療安全・医療倫理に関する講演会」

専門医の認定更新に必修の「医療安全・医療倫理に関する研修」に関する2単位を取得できるDVDセッションを開催致します。

3月の日本循環器学会学術総会もしくはインターネットでも視聴できます。

詳細は以下をご覧ください。

<必修研修と単位数>

2009年3月20日の評議員会の審議を経て循環器専門医認定更新の際に所定の研修が必修となりました。

専門医認定更新には下記の必修研修単位を含む合計50単位が必要となります。

(1) 最新医療の知識習得に関する研修……30単位以上

日本循環器学会主催の学術集会・地方会（いずれも教育セッションを含む）への参加にて単位を取得してください。

該当の研修単位数…本会年次学術集会10単位、(学術集会時の)教育セッション5単位、各地方会5単位、(地方会時の)教育セッション3単位

(2) 医療安全・医療倫理に関する研修……2単位以上

本会学術集会または本会地方会で開催の「医療安全・医療倫理に関する講演会」への参加。あるいはインターネットでの視聴研修プログラムによる研修で単位を取得してください。

単位数……(上記どの方法で取得されても)2単位

※同じ研修内容を視聴された場合には重複して単位は加算されませんのでご注意ください。

お問い合わせ先：(一社)日本循環器学会 専門医制度委員会 TEL：075-257-5830 E-mail：senmoni@j-circ.or.jp
--

一般社団法人日本循環器学会東北支部規則

(総 則)

第1条 この会は一般社団法人日本循環器学会東北支部（以下「本支部」という。）と称し、一般社団法人日本循環器学会（以下「日本循環器学会」という。）の支部とする。

(事務局)

第2条 本支部の事務局は、東北大学大学院医学系研究科循環器内科学に置く。

(目的および事業)

第3条 本支部は日本循環器学会の目的達成のため次の事業を行う。

- 1) 東北支部における年2回の学術集会（地方会）の開催
- 2) 日本循環器学会本部からの委託事項の処理
- 3) 日本循環器学会国際トレーニングセンター（JCS-ITC）としての東北支部における講習会等の開催
- 4) その他目的の達成に必要な事業

(会 員)

第4条 本支部の会員は、勤務先または居住地が日本循環器学会定款施行細則第16条に定める東北地区にある日本循環器学会の会員とする。

2. 本支部に名誉支部員・名誉特別会員を置く。

- 1) 名誉支部員は年齢65歳以上の会員で、支部評議員を3期以上務めた者とする。総会に出席して意見を述べることができるが、議決権は有しない。
- 2) 名誉特別会員は名誉支部員の条件に加え、東北地方会で会長を務めた者、支部長を務めた者とする。処遇については、名誉支部員に準用する。

(社員の選出)

第5条 日本循環器学会本部からの委託により、本支部にて日本循環器学会の社員を選出する。

2. 選出する社員数は、日本循環器学会から指定された数とする。
3. 選挙権および被選挙権をもつものは、本支部の会員とする。

(支部選挙管理委員会)

第6条 本支部に東北支部選挙管理委員会（以下「選挙管理委員会」という。）を置き、社員選出手続きを担当する。

2. 選挙管理委員会の委員長は、支部監事または支部幹事から選出し、支部総会で選任する。
3. 選挙管理委員は、会員から選出し、支部総会で選任する。
4. 選挙管理委員長は、選挙結果を支部総会および日本循環器学会に報告する。

(社員選出方法)

第7条 第6条に定める社員は、第4条に定める会員の無記名投票により選出する。

2. 会員一人につき、一個の投票権とする。
3. 各都道府県毎の最多得票者を当選者として選出した後、全地区を対象として得票数の多い順から、第5条第2項に定める選出すべき数までを当選者とする。

(社員の補充)

- 第8条 日本循環器学会から社員補充の依頼があった場合は、選挙管理委員会が直前の選挙結果に基づき得票数の多い順から補充すべき数までを社員として補充する。
2. 前項の規程に関わらず、前条第3項の都道府県条件を満たさない場合には、その条件を優先して補充する。

(支部評議員)

- 第9条 本支部に支部評議員若干名を置くことができる。
2. 支部評議員は、下記の規則に基づいて会員から選出し、支部総会で選任する。
 3. 支部評議員の選出・辞職についての規程は、別に定める。
 - 1) 支部評議員の推薦を希望する者は、推薦理由と推薦される者の略歴を支部長に提出する。推薦の資格を有する者は本支部の日本循環器学会社員とする。
 - 2) 任期途中で支部評議員の辞職を希望する者は、理由を記した書面を支部長に提出する。
 - 3) 支部評議員の辞職および推薦は、支部総会の同意を必要とする。
 4. 支部評議員は、総会を組織し、支部長の求めに応じて支部の運営についての諮問を行う。
 5. 支部評議員の任期は4年とし、再任はさまたげない。役員に欠員が生じた場合は速やかに補充し、その任期は前任者の残任期間とする。

(支部長)

- 第10条 本支部に支部長1名を置く。
2. 支部長は日本循環器学会理事から選出し、支部総会において選任する。
 3. 支部長は支部を統括する。
 4. 支部長の任期および定年については、日本循環器学会定款および定款施行細則に準ずる。

(支部幹事)

- 第11条 本支部に支部幹事若干名を置く。
2. 支部幹事は会員から支部総会において選任する。
 3. 支部幹事は支部長を補佐し、支部運営にあたる。
 4. 支部幹事の任期は支部長の任期に準じ、再任を妨げない。

(支部監事)

- 第12条 本支部に支部監事若干名を置く。
2. 支部監事は会員から支部総会において選任する。
 3. 支部監事は支部の事業および会計について監査を行い、不正の事実があれば支部総会あるいは日本循環器学会に報告する。
 4. 支部監事の任期は支部長の任期に準じ、再任を妨げない。

(地方会会長)

- 第13条 本支部に地方会会長1名を置く。
2. 地方会会長は会員から支部総会において選任する。
 3. 地方会会長は地方会を主催し、その経理および事業内容を支部長に報告する。
 4. 地方会会長の任期は、直前の地方会終了日の翌日から主催地方会終了日までとする。

(支部総会)

第 14 条 支部総会は、日本循環器学会の社員および支部で選出した支部評議員で構成する。

2. 支部総会は年 1 回以上開催し、以下の事項を審議する。
 - 1) 地方会会長の選出
 - 2) 地方会開催地の決定
 - 3) 支部事業計画および事業報告
 - 4) 社員および支部評議員の選出
 - 5) 本会規則の変更
 - 6) その他本会の運営に必要な事項
3. 支部総会は、支部長が招集し、議長となる。ただし支部長に事故あるときは、支部監事が招集する。この場合、議長は支部総会議員の互選により選出する。
4. 支部総会は、支部総会議員の過半数が出席しなければ、その議事を決議できない。ただし、当該議事につき予め書面をもって意思を表示したもの、および他の支部会員を代理人として表決を委任したものは出席者とみなす。
5. 支部総会の議事は出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

(運営資金)

第 15 条 この支部の運営には次の資金を充てる。

- 1) 本部から助成される運営費
- 2) 地方会参加費
- 3) 事業に伴う収入
- 4) 寄付金
- 5) その他収入

(会計年度)

第 16 条 この支部の会計年度は、日本循環器学会定款に準ずる。

附 則

- 1) この規則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。
- 2) 学術集会に演題を提出する者は原則として日本循環器学会に入会しなければならない。ただし支部長が許可した場合はその限りではない。

日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award 会則

1. 日本循環器学会東北支部は、東北地区の循環器病学の発展と優秀な若手循環器専門医の育成を目的として、「日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award」(東北地方会 YIA) を設ける。
2. 本会則は平成 21 年 2 月 14 日に開催される第 147 回東北地方会から有効とし、本会則の変更は総会で審議・決定される。
3. 東北地方会 YIA の応募資格、応募方法は演題応募要領に記載するが、地方会主催の当番校会長の裁定をもって変更は許可されるものとする。
4. YIA 選考委員会は大会長を選考委員長として、各県大学の循環器内科教授 6 名と大会長が選出する 6 名の選考委員の計 12 名で構成される。選考委員に代理を置く場合は、教授選考員の場合は教室の准教授または講師に委託し、その他の 6 名の選考委員については大会長が再度選出する。

日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award (東北地方会 YIA)

演題応募要領

趣 旨

日本循環器学会東北支部は、東北地区の循環器病学の発展と優秀な若手循環器専門医の育成を目的として、「日本循環器学会東北地方会 Young Investigator's Award」(東北地方会 YIA) を設け、毎回の東北地方会において、優秀演題の表彰を行う。

応募資格

日本循環器学会員であり、各地方会開催日において満 35 歳以下の方。
東北地方会において過去に YIA を受賞した者は、最優秀賞・優秀賞を問わず、同じ部門への再応募はできない。他部門への申請は可とする。

対象演題

日本循環器学会東北地方会で行われた循環器学に関する臨床・基礎研究、且つ、症例報告を受け付ける。発表時点で印刷公表されていない演題内容を対象とする。ただし、応募者は筆頭演者でありその内容に中心的役割を果たしたものであることを必要とする。他の学会賞への応募と重複しないこととし、各部門毎に 1 施設 2 題(ただし 1 科 1 演題)までの応募とする。本 YIA は症例発表部門と研究発表部門それぞれで選考と表彰を行う。

選考方法

地方会演題募集時に YIA 応募希望を募り、地方会開催時には希望演題のみを対象とする YIA セッションを設ける。選考委員は本セッションに参加し、引き続き開催される YIA 審査委員会において厳重な審査を行う。症例発表部門と研究発表部門それぞれで最優秀賞 1 名および優秀賞若干名選定する。なお、希望演題数が各部門 5 題を超えた場合は、予め選考委員による第一次審査を行う。

会長奨励賞

YIA 希望演題の内、一般病院の演題から 1 題を会長奨励賞としてあらかじめ選出しておき、当日表彰が行われる旨を演者に通知する。ただし、この演題が YIA 最優秀賞または優秀賞に選出された場合は YIA を優先し、その回の会長奨励賞はなしとする。

応募方法

一般演題応募と同様に日本循環器学会ホームページより登録。Young Investigator's Award 応募希望者は応募資格を確認のうえ、「YIA に応募する」にチェックを入れ、症例発表部門と研究発表部門のどちらに応募するかを予め明記する。

賞

部門毎に最優秀賞 1 名(賞金 10 万円)および優秀賞若干名(賞金 5 万円)と表彰状。同点の場合は要検討とする。
会長奨励賞は 1 名(賞金 5 万円と表彰状)。

締 切

一般演題締切日と同日とする。一次審査後採択されなかった場合は、自動的に一般演題に採択される。

第 157 回日本循環器学会東北地方会 YIA 審査員（敬称略）

青森

弘前大学 循環呼吸腎臓内科学講座
青森県立中央病院 循環器センター

教授 奥村 謙
センター長 藤野 安弘

岩手

岩手医科大学 心血管・腎・内分泌内科分野
岩手県立中央病院 循環器センター

教授 中村 元行
センター長 中村 明浩

秋田

秋田大学 循環器内科学・呼吸器内科学
秋田組合総合病院

教授 伊藤 宏
副院長 齊藤 崇

山形

山形大学 内科学第一講座
山形県立中央病院

教授 久保田 功
院長 後藤 敏和

宮城

東北大学 循環器内科学
国立病院機構仙台医療センター 循環器科

教授 下川 宏明
循環器科部長 篠崎 毅

福島

福島県立医科大学 循環器・血液内科学講座
大原総合病院

教授 竹石 恭知
副院長 石橋 敏幸

日本循環器学会東北支部役員（平成 25 年 9 月 1 日現在）

支 部 長	下川 宏明							
理 事	下川 宏明		伊藤 宏					
名誉特別会員	白土 邦男 三浦 傳		平 則夫		平盛 勝彦		丸山 幸夫	
名誉支部員	青木 孝直 伊藤 明一 大和田憲司 佐々木 弥 立木 楷 星野 俊一 元村 成		芦川 紘一 猪岡 英二 小野 幸彦 鈴木 典夫 田中 元直 三浦 幸雄 盛 英機		池田 精宏 今井 潤 小岩 喜郎 高橋 恒男 田巻 健治 三国谷 淳 保嶋 実		石出 信正 大友 尚 齋藤 公男 高松 滋 布川 徹 室井 秀一	

支部評議員（各県ごと五十音順、○印は全国評議員）

青 森	○奥村 謙 福田 幾夫	長内 智宏 藤野 安弘	花田 裕之 森 康宏	平賀 仁		
岩 手	飯野 健二 佐藤 衛 蒔田 真司	伊藤 智範 瀬川 郁夫 茂木 格	岡林 均 田代 敦 森野 禎浩	小松 隆 ○中村 元行		
秋 田	阿部 芳久 齊藤 崇 中川 正康	○伊藤 宏 佐藤 匡也 長谷川仁志	門脇 謙 鈴木 泰 山本 文雄	小林 政雄 田村 芳一 ○渡邊 博之		
山 形	池田こずえ ○久保田 功 廣野 摂 ○渡邊 哲	石井 邦明 後藤 敏和 福井 昭男	小熊 正樹 貞弘 光章 松井 幹之	金谷 透 角田 裕一 宮脇 洋		
宮 城	○伊藤 健太 金塚 完 西條 芳文 ○富岡 智子 ²	○伊藤 貞嘉 ³ 上月 正博 坂田 泰彦 堀内 久徳	井上 直人 小丸 達也 佐藤 昇一 柳澤 輝行	加賀谷 豊 ○齋木 佳克 ¹ ○下川 宏明 山家 智之		
福 島	石川 和信 ○齋藤 修一 武田 寛人	石橋 敏幸 齋藤 富善 前原 和平	金澤 正晴 杉 正文 ○横山 齐 ¹	木島 幹博 ○竹石 恭知 渡辺 毅		
会計監事	石出 信正		猪岡 英二			
幹 事	坂田 泰彦		伊藤 健太		福田 浩二	

1. 外科分野 2. 女性分野 3. その他の分野